

の絵本大国となつてゐる。
豊富な資材と優れた印刷技
術に支えられ、多様な表現
の絵本が日々子どもたちを

子どもの考え方方に寄り添つた
骨太な物語が次々と誕生した

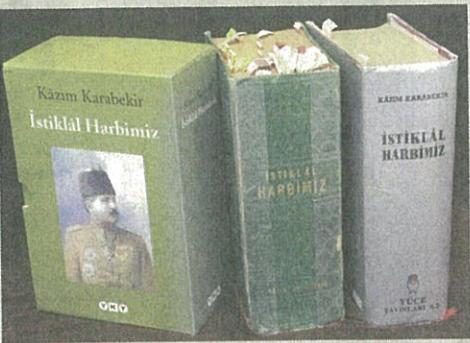
夕刊文化

歴史学者

山内 昌之

4

こころの玉手箱



回想録は研究の道筋を示してくれた

確かに、自分にも覚えがあ
った。夜の10時くらいから
勉強を始めて明け方ぐら
いまで読書が続いた23、24
歳頃の大学院生の時は、
今と時間の感覚が違つた。
一見すると地味なオスマ
ン・トルコ語やそのラテン
字で書かれていた。第

むかし、夜の11時くらい
に自宅に電話をかけてきた
学生をたしなめた時のこと
だ。すると彼に、「えーっ、
これで遅いんですか。まだ
自分たちには時間が始まつ
たばかりですよ」と言い返
されたのである。

文字転写の史料でも、深夜
に読むと、埴谷高の「死
靈」巻頭の「惡意と深淵の
間に彷徨いつつ、宇宙のご
とく私語する死靈達」で
はないが、一種の思弁に耽
つっている気がしたものだ。
あの頃の自分は、具体的
な学問としての歴史学と、自
分の抽象的な思考回路との
間に、どのような折り合い
を付けていたのだろうか。

物事にはじめをつけてく
れたのは、キャラズィム・
カラベキルの「わが独立戦
争」(1960年)との出

会いであつた。第

1次世界大戦からトルコ革命にかけ
て、トルコの東方関係の指導者として
政治家との出会いは、イスラームと
共産主義などナショナルズムとの相互
関係を考えていた

私にとって衝撃的だった。

当時読んでいた作家の高

橋和巳が「5世紀末中國の劉

魏の『文心雕龍』との出会

いに研究上の想像的魔力を

駆り立てられた逸話を知つ

ていたが、1500ページに及

ぶカラベキルの浩瀚な回想

録との出会いは、私の人生

の模索にとって幸いであつ

た。しかし、初代トルコ大

統領アタテュルク最大の政

敵の著書として発禁処分を

受けた史料を真夜中に読む

のは、どことなく埴谷の描

いた活動家たちの緩慢な時

間の進行に似ていた。

ともかく、私なりにカラベキルの「物語」を「中東国際関係史研究」として2013年に刊行し、14年夏に彼の三女ティムサルさんと一緒にエト・ロシアとの折衝に当たった不世出の軍人関係の指導者としてソビエト・ロシアとの出会いは、イスラームとナショナルズムとの相互

関係を考えていて、心の玉手箱ですよ」と答える。それは心の玉手箱ですよ。

トルコ建国の英雄・カラベキルの回想録



スウェーデン王立音楽アカデミー出身
で今年デビュー=写真 森リョータ

ダーティ・ループス

ポピュラー

スウェーデン王立音楽アカデミー出身の3人組。名門レーベル、ヴァーグの会員でもあるプロデューサーのデビッド・フォスターの目に留まり、

1年かけて口説かれて契約したという。今春のデビュー作

ではジャズからエレクトロボップまであらゆるジャンルを

取り込んだ自作曲を高度なテ

クニックで演奏して世界を驚

かせた。

この夜のステージでは、ボーカルのジョナ・ニルソンが

キー・ボードも弾き、ベースの

ヘンリック・リンダーや、ドラ

ムのアーロン・メレガルドの

ほかは、サポートにキー・ボ

ド奏者が1人いるだけ。つまり、ギターなしの編成だ。

しかし、音の不足を感じる

技巧派が力尽くす新鮮さ

しかし、バンドとしての特色は、ニルソンのボーカルにキーボードも弾き、ベースのヘンリック・リンダーや、ドラムのアーロン・メレガルドのほかは、サポートにキー・ボド奏者が1人いるだけ。つまり、ギターなしの編成だ。

しかし、音の不足を感じる

場面は一度もなかつた。チヨンダーベースは、すさまじいスピードと正確さで細かい音符を刻み、うねるよなりズムを生み出す。マーカス・ミラードははじめ当代の名手の技はすべて習得済みといった感じだ。メレガルドのドラムも同じ水準にあり、疲れを知らぬ手数と幻想的な演奏に観客は何度もどよめいた。

しかし、パンドとしての特

色は、ニルソンのボーカルに

あるといえそうだ。高音を中

心とした幅広い声域を武器

に、音程差の激しいメロディ

を歌いながら自在にこぶし

を挿入する。その歌い回しは

ステイービー・ワンダーを思

わせるハイレベルなものだ。

彼らの演奏やアレンジは常

に引き算より足し算で、とも

すれば過剰になりかねない。

しかし、この夜は終演後もま

だ聴いていたいと感じた。

ポップスの分野では、今やそれが新鮮

能に恵まれ、訓練を積んだ生

身の人間が、力と技の限りを

近くして演奏する。ポップス

で尊いことと思えたからだ

う。11月26日、豊洲ピット。